

## (5) WTO

1990年 1月	「台湾・澎湖・金門・馬祖の独立した関税地域」として、GATT に復帰申請
1992年 9月	加盟作業部会の設置
1995年 12月	GATT 失効に伴い、WTO 加盟を新たに申請
1997年 2月	台湾－日本二国間交渉合意
1998年 2月	台湾－米国二国間交渉合意
5月	台湾－スイス二国間交渉合意
7月	台湾－EU 交渉合意
1999年 5月	作業部会で「加盟文書案は概ねまとまった」旨議長総括
7月	作業部会非公式会合で、作業部会報告書採択見送り
2001年 9月	加盟作業部会で加盟関係文書採択
2001年 11月	カタール WTO 閣僚会合で独立関税地域として WTO 加盟が決定
	加盟議定書を立法院で受諾
12月	台湾が受諾文書を WTO 事務局に寄託
2002年 1月	「台湾・澎湖・金門・馬祖の独立した関税地域」として WTO 加盟
2008年 12月	WTO 政府調達委員会で政府調達協定(GPA)加入が合意
2009年 7月	GPA 正式加入
2011年 5月	「兩岸経済協力枠組み取決め(ECFA)」に関して WTO 事務局に早期通報
2012年 5月	WTO 情報技術協定(ITA)品目拡大に向けた交渉開始
2013年 6月	WTO 新サービス貿易協定(TiSA)の本格的な交渉開始
2014年 7月	WTO 環境関連物品の自由化交渉開始
2015年 7月	WTO 情報技術協定品目拡大交渉(ITA2)合意
2015年 8月	WTO 協定改定議定書(貿易円滑化協定)受諾